

【B】 19. 運行管理者の選任・届出及び講習

＜「選任」について＞

1. 事業者は、運行の安全の確保に関する業務を行わせるために、運行管理者資格者証の交付を受けている者から、運行管理者を選任しなければならない。
2. 複数の運行管理者を有する営業所にあつては、統括運行管理者を選任しなければならない。

＜「届出」について＞

事業者は、運行管理者を選任または解任したときは、遅滞なく(遅くとも1週間以内)その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

事業用自動車の両数(被けん引車を除く)	運行管理者数
29両まで	1人
30両から 59両	2人
60両から 89両	3人
90両から119両	4人
120両から149両	5人
150両から179両	6人
180両から209両	7人
210両から239両	8人

＜「講習」について＞

1. 講習には、「基礎講習」「一般講習」「特別講習」の3種類があります。

基礎講習: 運行管理を行うために必要な法令、業務等に関する基礎的な知識の習得

一般講習: 運行管理を行うために必要な法令、業務等に関する最新の知識の習得

特別講習: 自動車事故又は輸送の安全に係る法令違反の再発防止を目的とした講習

2. 各講習は次の時期に講習を受ける必要があります。

- ① **新たに選任した運行管理者は、選任届出した日の属する年度**に「基礎講習」又は「一般講習」を受講(※基礎講習を受講していない運行管理者は「基礎講習」の受講が必要)
- ② 死者又は重傷者を生じた事故を引き起こした場合、貨物自動車運送事業法第33条の規定による処分(輸送の安全に係るもの)の原因となった違反行為をした場合(以下「事故等」)に、**事故等があった日から1年**(やむを得ない理由がある場合は1年6月)以内に「特別講習」を受講
- ③ 既に選任されている運行管理者は、最後に受講した年度の翌々年度以後**2年度ごと**に「一般講習」を受講。

【わが社(営業所)の運行管理者情報】 ※下記へ氏名と講習受講日を記載しておきましょう。

選任者氏名()	受講日(年 月 日)
選任者氏名()	受講日(年 月 日)
選任者氏名()	受講日(年 月 日)
選任者氏名()	受講日(年 月 日)

【チェックポイント】

- ・車両数に応じた「運行管理者」を選任届出されてますか？ ☐
- ・新たに選任届出した運行管理者は、年度内に講習を受講されてますか？ ☐
- ・選任されている運行管理者は、2年ごとの講習を受講されてますか？ ☐

項目判定

☐ 適 ☐ 否